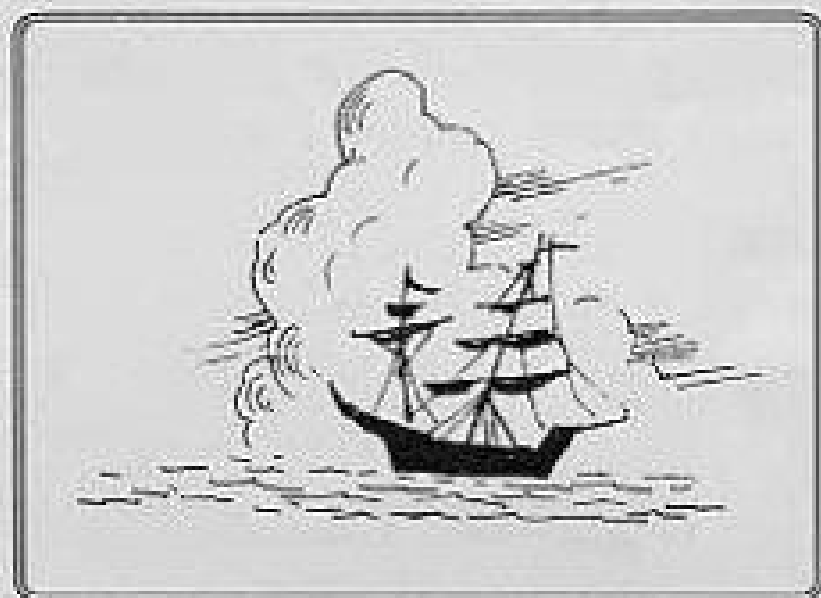


# 吹奏太郎



- ◆ 故 手塚 豊理事長・最後のメッセージ
- ◆ 「マイバンド・マイミュージック」  
… 宇都宮市立姿川第一小学校吹奏楽部 …
- ◆ 各支部だより (県内各支部広報部員より)
- ◆ コンサートカレンダー 7月～9月

## 時代と共に変わる音楽

栃木県吹奏楽連盟理事長 石塚武男



栃吹連は発足して以来の半世紀、先人たちが色々な行事に参加し、それらを含めた多くの活動を続けてきました。毎年、吹奏楽コンクールやアンサンブルコンテストを開催する度に、それに向って一所懸命練習し、発表し、賞の結果を受けて、喜び、涙し、時には悲しみ、仲間たちと共に苦勞をしたことが先人たちの財産となり、同時に栃吹連の財産になっているのです。

そして、あなたたちも同じように苦勞をするならば立派な財産となるでしょう。その時代、時代で演奏の内容やレベルの違いがありますが、その時代にはそれなりの音楽を奏で精一杯行って一喜一憂したものです。

40年前、50年前のコンクールへの参加数は、今日に比べれば微々たる数であり、活動を行うにも取り巻く環境が今日と違っていました。たとえば、当時は一般家庭にテレビもなく、テープレコーダー、CD、ビデオ等という科学的な物はなかったのです。

しかし、その当時の人たちには、また別な面ですばらしい音楽の表現や感じ方、受け止め方、心掛けが違っていたような気がします。そして、時代と共に音楽が変わるのも、科学の発達や経済の発展、生活の合理性などにより、音楽に対しての考え方、そしてその技術や表現に影響をもたらしているのだと思います。



西洋の管楽器が戦後日本に定着し、日本の吹奏楽としての普及と発展は他の国に類を見られないほどです。

栃吹連50周年を迎えて未来の管楽器の音楽をどう進めていくかを考えると、「個々の音楽の質の向上を図り、音楽の好きになれる子供を育て、そして、仲間と心に潤いがもてる生活が送れること」を願うものです。まもなく暑い夏と共に熱くなる吹奏楽コンクールに向けて、仲間と共に練習に頑張りましょう。

## 故 手塚 豊 先生 最後のメッセージ

この吹奏太郎の巻頭には、いつも手塚先生の樹吹連への愛情に満ちた言葉がありました。しかし、体調を崩された昨年暮れからは、この吹奏太郎で先生の言葉に触れることがありませんでした。

そんな中、昨年暮れの朝日新聞の栃木版「とちぎEYE」のコーナーに、手塚先生の教育に対する強い思いを込めたエッセーが紹介されたのです。今となっては手塚先生の最後のメッセージとなってしまいました。われわれ吹奏楽に携わる者、そして、教育に携わる者として強く心に留めておくべき深い内容のメッセージです。朝日新聞社のご協力を得て、ここに再掲させていただけることになりました。いつまでも心に留め、今後の樹吹連発展のための土台としたいと思います。

### 生徒にとり教師の価値とは

#### ～己捨て 若い芽育てる力～

栃木県吹奏楽連盟理事長 手塚 豊

2003年(平成15年)12月2日 朝日新聞「とちぎEYE」より …抜粋…

抜けるように青い秋空に打ち上げられた花火の白い煙の輪が、いくつか静かに流れていた。今日はM中学の秋季大運動会である。

M中学は県北の雄を自負する大規模校である。M中学では、運動会のたびに、その年度に顕著な活躍をした教師を朝礼台の壇上に招き、その功績を紹介し榮譽をたたえる。その年は4人の体育教師が在籍し、3人の男性教師のうち2人が国体選手として活躍した。とりわけK教諭は陸上競技に出場し上位入賞を果たした。

一方、T教諭は国体には出場しなかったが、同校の陸上競技部の監督として一心に指導に打ち込んでいた。一人ひとりの生徒にとけ込み、生徒の特質を緻密に観察し、尋常でない熱意を持って周到に指導にあたっていた。校長室にはいつも優勝旗があふれていた。すばらしい毎年の成果に、生徒も保護者もT教諭には絶対

の信頼を寄せていた。

運動会の昼休み、壇上に招かれないT教諭の姿は雑踏の校庭には見あたらなかった。…

次の年の4月、T教諭は隣町のF中学に異動となった。その学校でもT教諭の指導力はすばらしい力をもって現れた。おのずと優勝旗はF中学へと移っていった。

M中学の陸上競技部の監督はT教諭からK教諭に引き継がれたが、K教諭は相変わらず自分のトレーニングに余念がなかった。

次の年に、象徴的な出来事が起こった。地区駅伝競走大会で、常勝M中学が地区最下位という結果になってしまったのである。生徒たちの落胆はもちろん、保護者の失望もひととおりではなかった。

しかし、K教諭はその後、すばらしい成果の故か、エリート之道を歩むことになる。いわゆる出世街道を走る車に乗ったようなものとなった。

ここで私は、教師の教師としての価値を考えるのである。もちろん教師として専門的な力を磨き上げることはすばらしいものであると思うし、どの教師にも己の身に確たる力をつけていただきたい。だが、そのことのみで教師の価値を決めつけるのには誠にもって愚かしいと思われるのである。

私は教師の真の価値は、「生徒の内的根源性の成長に、いかに作用し寄与するか」に置きたいのである。生徒を対岸に置いて、己の修練に明け暮れる教師は、いかに己の名声をあげようとも、教師としては欠格者であると思う。

ひるがえって私の関係する吹奏楽に限って申すなら、いかにすばらしい演奏技術を持った教師でも、その教師の前からすばらしい生徒やバンドが育たない限り、教師としては半人前なのであると思う。…

どの教師も己の自由意志で若い芽を育てることを生涯の仕事として選んだはずである。生徒のために汗だらけ、泥だらけになる教師、生徒ともに苦しみ、悩み、ともに涙し、喜び合う教師は、結果のいかに問わず貴重である。…



遠征演奏会で撮影の前で所辞を述べる石塚理事長

## 宇都宮市立 姿川第一小学校吹奏楽部

○会長 平田 珠枝、吉田 福子 ○指導 丸山 雄史

- ・学校所在地…宇都宮市西川田本町 3-11-15
- ・全校児童数… 728 名
- ・部創設(再)…平成 9 年 9 月
- ・部員数… 26 名(男子 2 名,女子 24 名)

宇都宮市の南西に位置し、近くには橋本榛子ども総合科学館があります。この場所から北東の方向に見える校舎が姿川第一小学校です。「姿川」の名前のとおり、川面に映る清流の流れるのどかな田園風景がある一方、学校周辺には住宅が日毎に立ち並んできています。

### #吹奏楽部の再生

吹奏楽部の前身はジャズバンド編成や金管編成でしたが、今から 7 年程前に「廃部」の危機に見舞われました。原因は、指導者の短期間での交替のようです。

再生にあたっての条件は、

- 「学校は、場所と電気代・水道代を提供しますが、公務の都合で指導はできません。指導者は父母の会で探して下さい。」
- 「経費(予算)は、ご協力いたしかねます。」
- 「スポーツ少年団の一員として、野球部・サッカー部・バレーボール部とともに仲良くやって下さい。」… とのことでした。

以来、校長先生はじめ、教職員の方々がとても協力的あることは、申すまでもありません。

### #活動の信条と編成

吹奏楽部のモットーは、「楽しく活動する」・「仲良く活動する」・「ネヴァーギヴアップ」です。そして「大きな声であいさつ」をすることです。

現在の編成は、6 年生が 7 名・5 年生が 6 名・4 年生が 8 名・3 年生が 3 名・2 年生が 2 名で、定期的には毎週月曜日・火曜日・金曜日の放課後の 3 日間、体育館で練習をしています。

このほか、冬休みや春休み、夏休みに少々の特別練習を組んでいます。

この日数(時間数)で、年間 30 曲の曲数を目標に効果のある練習をしています。

パートの編成は、ドリームコンサート(後述)が終了した 12 月 1 日に、5 年生以下でパートの組み替えをし次年度の基本的な体制づくりをします。

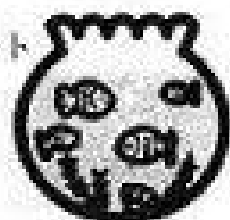
### #新入部員の勧誘とパート分担

★部員の勧誘は、

- ①部員が、クラスメートに話しかけ勧誘する。
- ②部員が近所に住んでいる人に呼び掛け勧誘する。
- ③2 月と 5 月に校内で「昼休みのコンサート」(15 分程度)を開催して勧誘する。

★パート分担では、

- ①1 年生は、原則としてパーカッションパート、ただし永久歯の児童はホルネットパート
  - ②歯並びの良い児童は、金管楽器かフルートパート
  - ③歯並びのあまり良くない児童は、リード楽器かパーカッションパート
  - ④ピアノを習っている児童は、ホルンか低音楽器パート
- などを考慮しています。



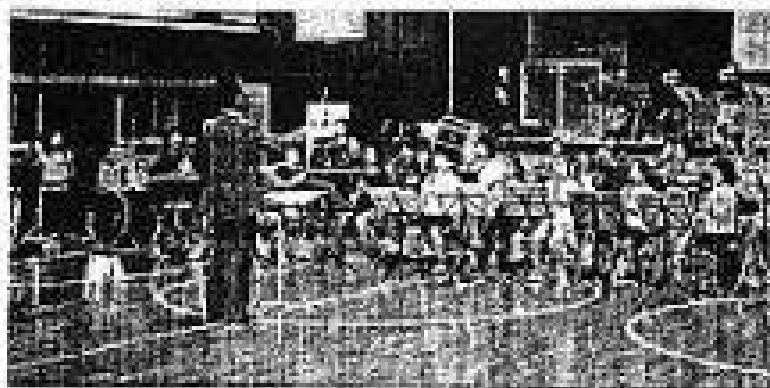
## #練習メニュー

★定期練習では、

- ①実音B♭キーの音階で、8拍吹いて4拍休みのもの（B♭からCまでの上行下行）
- ②コーラル（四声のものを暗記させておく）
- ③チューリップ・キラキラ星（全員斉奏、ただし6年生は、8分音符や3連符の変奏可）  
これは知っている曲であり、音階でできているので、新入部員には最適で、楽器が吹けます。自信がきます。ぜひやってみてください。
- ④重点曲以外は、2～3回通す。
- ⑤重点曲は、通してできるまで練習。

★特別練習では、

- ①冬休みや春休み、夏休みなどには、3D教則本の全調（長調のみ）。
- ②できるだけ児童（上級生全員）に指揮をさせる。これが大切です。



## #演奏内容

校内の昼休みのコンサート・運動会のクラブ紹介演奏・文化祭をはじめ、吹奏楽連盟主催のコンクール・アンサンブルコンテスト・ソロコンテスト、そして小音研主催の小学校管楽器フェスティバル、栃木県子ども総合科学館フェスなど参加可能な行事にはすべて出演しています。

中でも当吹奏楽部主催の「ドリームコンサート」を毎年、開催しています。今年は、11月28日（日）に宇都宮市文化会館小ホールです。ぜひご来場下さい。

これにはOB・OGのほか、ご協力いただける方は年齢を問わず参加できます。9月になりましたら、ご連絡下さい。（ただし、10名以内です。）特に、父母の会も「お台所愛楽曲」で親子共演をします。

## #父母の会と経費(部費)

学校から独立しておりますので運営は全面的に父母が行ないますが、この父母の会のチームワークが素晴らしい。協力できる方を中心に民主的に話し合いをしているからです。たとえば、鍵の開閉、練習後の楽器の片付け、活動の段取り、演奏会の企画および実施などです。

部費は、毎月4,000円（ただし自己楽器の保有者は、3,200円）で、楽器の購入等、経費の全般を賄っています。そして6年生が卒業のときは、自己楽器の修理までしてあげるのですから、驚きでしょう。

**積極的に大会へ出場しよう！**

子どもたちにとっては、折角楽器を練習したのに指導者の都合で、演奏のできる機会があったにもかかわらず発表の場が少なかったり、ひと工夫すればうちの学校でもあの時演奏ができたな、ということが多々あると思うんです。子どもたちにより多くの感動を！先生の責任です。

毎年、栃木県吹奏楽連盟に加盟している小学校は、47～8校ですが、コンクールに出場しているのは、そのうち11～2校です。なんと年会費の「ただ払い」をしていることでしょうか？指導者の面子やプライドを捨てませんか？

いつでも、どんなことでも相談に乗りますからご連絡下さい。金賞ばかりが演奏活動ではありません。一生を通して楽器の好きな子供を育てるのが私たち指導者の勤めです。



さあ！先生も子供たちと一緒に音楽をしましょう！

# マーチングを始めよう!

東関東マーチング講習会 IN 足利

東関東マーチング講習会が、5月9日に足利市民運動公園を主な会場として盛大に開催された。県内外から、すでにマーチングを取り入れて活躍を続けている団体と、マーチングはこれからという多くの小学校、中学校のバンドが参加した。

講習は、午前中にはそれぞれの団体ごとに専門のマーチング指導員がついて、具体的な指導が行われ、午後、会場を市民体育館に移してそれぞれの団体ごとに午前中の練習の成果を発表するという、とても充実した内容であった。合わせて、吹奏楽の楽器そのものが全くの初心者、というメンバーにも丁寧な講習が行われ、同じく体育館での発表も聞かれた。

マーチングは初めてという団体の発表は、ぎこちなさを隠し切れなかったものの、参加者はとても楽しそうな表情で1日の講習と発表がすすめられた。参加者からは「これからは是非マーチングを続けたい!」という感想が多く聞かれていた。



各校ごとの指導員の指導を受ける中学生



“森の音楽会” 足利工大附属高校の演奏

## 盛大に行われた

### 栃木県吹奏楽連盟創立50周年行事

栃木県吹奏楽連盟の創立50周年を記念しての各セレモニーが、去る5月29日(土)に、宇都宮市文化会館を会場として盛大に行われた。

最初に行われた記念式典では、衆議院議員の船田 元氏をはじめ多くの来賓からお祝いの言葉が述べられた。また、樹吹連での功労者への表彰などの、各種の表彰が式典に続いて行われた。

記念スペシャルコンサートとして行われた「イーストマン・ウィンド・アンサンブル」の演奏は、一般の入場者も含めて宇都宮市文化会館の大ホールもほぼ満席。客席からは世界最高峰のサウンドに、大きな拍手が送られていた。

アンコールでは、県内中学校、高等学校の生徒との合同演奏があり、大きな感動の中で響き渡り、コンサートと記念行事全体をを大きく盛り上げていた。

#### ★アンコールの合同演奏に参加した中学生の話★

「イーストマンの皆さんと最初にステージで練習したときにはとても緊張しました。そして、素晴らしいサウンドの中で一緒に音を出すことが出来て、ひざが震えるほど感動しました。とても素晴らしい体験をさせていただき、とても感謝しています。」



## 各支部だより

### 下都賀・小山支部

下都賀・小山支部の加盟団体を紹介します Vol. 8

#### 栃木県立小山西高等学校

みなさん、こんにちは育小山西高音楽部です！私たちは3年生14人、2年生15人、1年生15人の計44人で、坂本 亮先生のご指導のもと、毎日楽しく活動しています。44人のなかに男子部員は“4人”とちょっと寂しいものがありますが、40人の女子部員に負けないくらいのパワーを持っているので、頼もしいモノです。女子部員も負けてられません！今までは何気なく楽器を吹いて…の繰り返しだった日々の練習も、今では「我に厳しく音に誇りを」というスローガンをモットーに、上を目指すことへの意識を持つことで、だいぶ鍛えられてきました。部員同士の仲がよく言いたいことも言い合える部になってきているので、この調子で目指す目標はデッカク、夏のコンクールで『金』をとることとし、「一音入魂」精神で頑張っていきたいと思います。

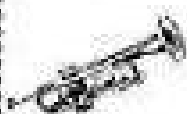
(部長3年 松村 聡美)

#### 小山市立小山第二中学校

私たち小山第二中学校吹奏楽部は、大場 早苗先生、藤田 浩子先生、中島 晴徳先生のご指導のもと、41名の部員で日々練習に励んでいます。最近行った大きな活動は5月末にあった運動会の行進曲の演奏です。練習の時はみんなの気持ちがかみ合わず、音もなかなか合いませんでした。しかし全体練習を重ねるにつれ、みんなの心が一つになっていき、本番ではあの炎天下の中で汗をかきながらも一生懸命演奏しました。そんな私たちの今のモットーは『素直な心、ひたむきな気持ちを忘れない』です。いつも素直な心で人と接し、ひたむきな気持ちで練習に取り組めば、人間として成長できる上に楽器もうまくなれると信じています。今は7月のコンクールに向けて部員一同必死で毎日練習しています。まだまだ未熟な演奏で、改善しなければならないことが山ほどありますが、いつもみんなで心をつにし、頑張ります。

(桑原 麻里 半井 美智子 高橋 紀子)

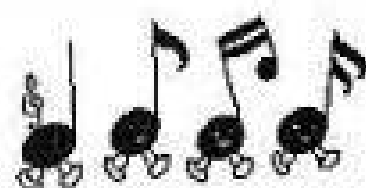
### 芳賀・真岡支部



## 250名の児童・生徒が参加しました

5月15日(土)に、真岡市立真岡中学校にて木管楽器の実技講習会が開かれました。小学生、中学生、高校生が上級、中級、初級にそれぞれのパートに分かれて、ネム・バンドクリニックから発行されているテキストを中心に専門の講師の先生から丁寧なレッスンを受けることができました。また、真岡中学校吹奏楽部の皆さんがモデルバンドになってくださり、指導者のためのトレーニング(合奏)を見せてくださいました。

例年、素晴らしい交流やレッスンを受けることができる講習会。今年はいつも以上に充実したものとなりました。





## 塩谷・那須支部

### 新入部員を迎えて、新たな目標のもと活動している各学校からの活動報告です!!

#### 県立烏山女子高校

県吹奏楽コンクールに向け、基礎練習を中心に励んでいます。部員一丸となって、より良い音楽をつくり、たくさんの聴衆の方を感動させる演奏をしたいと思います。「一音入魂」

部長 佐藤倫両さん

ん

#### 那須町立黒田原中学校

パート練習を始めるまえに基礎練習としてブレスの練習をしています。基礎練習は曲を練習するよりつまらないかもしれませんが、とても大切な練習なので一人一人真剣に行っていきたいと思っています。

部長 高久美里さん

#### 県立大田原高校

部員数41名で新たな活動がスタートしました。今年度の県吹奏楽コンクールでの金賞受賞を目指し、部員一同練習に燃えています。1年間充実した部活動になるよう頑張りたいと思います。

部長 郡司正人さん

#### 黒磯市立黒磯中学校

現在50名で毎日元気に活動しています。1年生は基礎を、2・3年生は夏のコンクールに向けて曲の練習をしています。時間が少なく、曲を進めるのも難しいですが、みなさんに喜んでもらえるような演奏ができるように頑張りたいと思います。

部長 渡部恭子さん

#### 県立黒磯高校

4月に1年生17人が加わり総勢52名で仲良く活動しています。今は、サマーキャンプに向けて休日返上で猛練習中です。顧問の相小路先生と斎藤先生のご指導のもと、個人の技術を磨き、自分達も聴いている人も楽しめる音楽作りを目指しています。

部長 佐々木千尋さん

#### 那須町立荒川中学校

今年は思いの外、テニス部に新入生が集まってしまい10名の新入生が気持ちを投入して入部してくれました。5月末に体育祭があったので、1年生は先輩についていくのがやっと。でも、楽しく頑張っています。

顧問 滝 緑先生

#### 津浦上村立津浦上中学校

現在24名で活動しています。今年のテーマ、「感動」です。聴いてくださる方々に何をどれだけ伝えられるのか?を課題としながら、少しずつ前に進んでいます。少ない人数でも豊かな音楽表現ができるということを伝えたい、と思いながら日々生徒たちと練習に励んでいます。

顧問 古沢哲也先生

#### 矢板中央高校

今年は、新入部員が12名も入ってくれて、計22名で活動しています。早く全員での合奏をしたいので、先生と2・3年生で指導にあたっています。また、夏のコンクールに向けて部員一同頑張っています。

部長 小山田由貴さん

#### 県立黒羽高校

今のところ、大きな演奏会等の予定はありませんが、日々の練習では呼吸法、基礎練習、合奏練習を行っています。合奏では「ふるさと」「夕やけこやけ」などのコンクール練習、パート練習を重点的に、コンクールに向けて頑張っています。

副部長 磯 真理恵さん

#### 那須町立三島中学校

現在、定期演奏会、コンクールに向けて練習中ですが、なかなかまとまった練習時間が確保できないのが悩みの種です。

顧問 矢板浩美先生

#### 県立黒磯南高校

今年は学校祭(10月1日・2日)が一般公開の年なので、45名の部員全員で楽しいステージになるように準備中です。課外やテストなどで練習時間の確保が難しいのが悩みです。

部長 木下みゆきさん

#### 小川町立小川中学校

今年度私たちは、例年よりも難しい曲に挑戦しています。活動時間も限られているので、集中して取り組むよう努力しています。コンクール当日大きな会場に私たちの演奏をしっかりと響かせるように頑張ります。

副部長 川井奈都子さん

※「創立50周年記念誌」がまだ届いていない学校、団体は、両郷中学校・君島先生に連絡をしてください。

## 安蘇・佐野支部

支部長 与儀 和弘 (葛生高)  
副支部長 新井比佐子 (佐野北中)  
八木澤 創 (城北小)

みなさんこんにちは。安蘇佐野支部です。今回は、支部会の様子をお伝えします。  
安蘇佐野支部は、小学校の加盟校が多いことが特徴です。そこで、柳吹連に加盟しているメリットを子どもたちにも指導者にも感じてもらいたいと考え、今年度は次のような支部独自のイベントを企画・運営することとしました。

○6月26日(土) リーダー講習会

(犬伏小学校)

○2月26日(土) 安蘇佐野支部スクールバンドフェスティバル

(葛生町あくどプラザ)

この他「ソロコンテスト予選」や「指導者講習会」などの支部行事を考えています。  
少人数でチームワークの良い、安蘇佐野支部だからこそできる活動を通して奏法技術や指導技術の向上を目指すとともに、会員相互の親睦を深め、情報交換の場としていきたいと考えています。支部のみなさん、お気軽にご参加ください。また、演奏会等の情報がありましたら、広報部員(犬伏小 鈴木)までご連絡ください。  
どうぞよろしくお願いたします。



## 足利支部

去る5月30日(日)、足利市民会館大ホールにて「足利市民吹奏楽団スプリングコンサート」が開催されました。「ウエスト・サイド・ストーリー セレクション」「ルパン三世のテーマ」といった親しみやすい曲の数々に加えて、今回はスペシャルゲストにトランペット奏者のエリック宮城さん、ピアニストの原 正夫さんを迎えて、会場は例年以上に盛り上がりました。今回、最年少団員として初めてステージに上がった二人の中学生の感想を紹介します。

♪ 本番当日は、初舞台ということで、もう頭の中は真っ白でした。曲の途中にソロもあって、失敗したらどうしようという気持ちでいっぱいでした。そのせいか、ある曲で重たなところでタイミングをはずして失敗してしまいました。エリックさんはメドゥーサという楽器を持っていましたが、ほとんど後ろからだったので見えませんでした。けれども音はオオカミが叫んでる以上に大きく後ろからでもすごくよく聞こえ、かっこよかったです。(Per・菊地 拓人くん)

♪ ステージから観客席を見ると、予想以上にお客さんがいてびっくりしました。指揮者の斎藤さんが指揮を振り始める前が、一番緊張しました。エリックさんの、つい聞き入ってしまうきれいな音と、とてつもなく高い音を組み合わせたソロはずごかったです。「どうしたらあんな高い音が出せるんだろうか?」と思ってしまいます。1つ心残りなことは、ベルが3つついたトランペットの「メドゥーサ」が、席が後ろで見られなかったことです。ああ、見たかったなあ、メドゥーサ……。

(Tp・宮下 雄一くん)

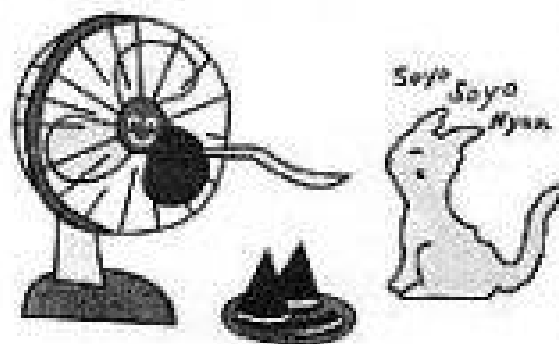
## 上都賀支部

### 上都賀支部だより

教員14年目にして初めて吹奏楽部の正顧問になりました。通盤の仕事もわからないまま広報担当を引き受けましたが、取材が間に合わず、今回は個人的な感想で失礼いたします。次回は少しでも取材して原稿を送ります。

上都賀地区に限ったことではありませんが、本地区では生徒数が減少している小、中学校が多く、一時期50人を越していた団体が今は20人前後で活動している、というケースも珍しくありません。私自身も本地区の出身で、中学校時代は54名の仲間と部活動をやっていました。現在は今市市で22名の部活動の顧問をしています。

1980年代でしたか、ホグウッドやコープマンといった指揮者達が古楽器オーケストラの先端を走っていた頃、オルフェウス室内管弦楽団という指揮者を置かない楽団が出てずいぶん話題になりました。このオーケストラの33人（当時？）とがいう人数は、「互いの音が十分聴き合えるぎりぎりの数だ」という理由で設定されたものだと何かで読んだ記憶があります。50人のバンドと20人のバンドは、ある意味オーケストラと室内楽の違いがあるのかもしれませんが。



閑話休題、この原稿送付直後の6月12日には、上都賀支部の吹奏楽フェスティバルがあります。吹奏楽フェスティバルに100名を越すオーケストラが出るというのは本地区の特色でしょうが、一方で少人数で固めたバンドもたくさん出演することになります。そんなバンドは意識するしないにかかわらず、少人数なりの音作りで曲を仕上げてくるはずです。人数の多寡が質の良否ではなく質質なもの共存であるような、ささやかであってもそんな演奏会になることを期待して、また自分達も自分達の持ち味を出せるように、顧問としてできることをしたいな、と思います。明日、がんばるぞ、え？原稿締切りは10日？？

（H原中学校吹奏楽部 ○藤）

## 半都宮・河内支部

## 下都賀・栃木支部

☆ 好評の「マイバンド・マイミュージック」

次回は、「矢板ウィンドアンサンブル」を予定しています。

## 栃吹連広報誌「吹奏太郎」について

栃木県吹奏楽連盟が各校の協力のもと、大きな発展を遂げることができるようにと願いつつ、この広報誌「吹奏太郎」は発行されています。各支部のたよりなどを中心に、年に4回(7月,10月,1月,4月・各上旬)の発行を予定しています。

吹奏楽、音楽に関する身近な情報を各支部の広報部員までお知らせください。また、吹奏楽連盟をはじめ、幅広く吹奏楽や音楽に関する自由な意見(投稿)もお待ちしています。更に、是非掲載して欲しい内容の記事がある場合も、各支部の広報部員、又は下記事務局へ直接お知らせください。



[広報部事務局] 〒324-0206 黒羽町中野内 980 TEL. 0287-59-0004  
 黒羽町立両郷中学校 君島 茂 宛 FAX. 0287-59-0881  
 E-mail: ryouchuu@nasu-net.or.jp

### 平成16年度 広報部員一覧

支部名	氏名	勤務校	電話	FAX
宇都宮 ・河内	(次号でお知らせします。)			
上都賀	大藤 正嗣	今市市立東原中学校 〒321-1262 今市市平ヶ崎 775-1	電話 0288-22-2340 FAX 0288-30-1303	
芳賀・ 真岡	柳 百合子	真岡市立大内中学校 〒321-4405 真岡市飯貝 1159	電話 0285-82-2541 FAX 0285-83-8013	
下都賀 ・栃木	黒野 薫代	藤岡町立藤岡第一中学校 〒323-1104 藤岡町藤岡 10	電話 0282-62-2598 FAX 0282-62-2783	
下都賀 ・小山	坂本 美保	石橋町立石橋中学校 〒329-0511 石橋町石橋 1130	電話 0285-52-1130 FAX 0285-52-1163	
塩谷・ 那須	古沢 哲也	湯津上村立湯津上中学校 〒324-0403 湯津上村湯津上 5-573	電話 0287-98-2009 FAX 0287-98-7005	
安蘇・ 佐野	鈴木 美佐子	佐野市立犬伏小学校 〒327-0804 佐野市犬伏下町 1983	電話 0283-23-0770 FAX 0283-23-6513	
足利	早坂 純子	足利市立第三中学校 〒326-0026 足利市常盤町 67	電話 0284-41-3334 FAX 0284-41-7805	

《栃木県吹奏楽連盟事務局》

〒320-0845 宇都宮市明保野町5-8 サンダービル2F TEL. FAX.(共通) 028-632-7978



- ❏ 手塚先生が亡くなられてから、この半年間は連盟にとって激動の時間であったと思う。追悼演奏会、新組織の編成、創立 50 周年記念事業、その他、東関東連行事なども含めて、特に事務局の方々には、想像出来ないくらいのご苦労があったのではないかと思う。事務局の皆さんには心からの慰労と感謝の気持ちを表したい。われわれもそれに甘んずることなく、いろいろな角度から栃吹連を盛り上げて行かなくてはと思う。 (小山市 男性)

---

- ❏ 創立 50 周年記念事業の「イーストマン・ウィンドアンサンブル」の演奏には感銘した。何名かの吹奏楽部生徒を鑑賞に参加させたが、これほど素晴らしいのであれば、バスを貸し切ってでももっとたくさん連れてくれば良かった。 (郡須町 男性)

---

- ❏ 「イーストマン・ウィンドアンサンブル」はとても良かった。しかし、曲目(選曲)に、もっと幅があると良かった。 (宇都宮市 女性)

---

- ❏ 今年の吹奏楽コンタールの日程の取り方には疑問。(特に中学校B部門)夏休み入ってほとんど練習日がとれない。夏休みに入って最低でも1週間の(コンクールまでの)猶予が欲しい。大規模校はあまり問題は無いかも知れないが、小規模校では低学年の生徒も参加させなくてはならず、中途半端な音楽作りとなり、むいては吹奏楽の活性化を阻害することにもなる。次年度からは改善を強く望む。 (大田原市 男性)

★「チューニング」への皆さんの自由な意見をお待ちしています。

吹奏楽連盟の活動での感想、意見、他、何でも、どんな些細なことでも結構です。メモ用紙に走り書きをする気持ちで、お気軽に意見をお寄せください。栃吹連が素晴らしいハーモニーを奏でるために、皆さんの建設的なご意見で基本的な“チューニング”をしていきましょう。

本当にメモ用紙で結構です。メール、ファックスなどで地区の広報部員へお知らせください。または、直接、前ページに記載した栃吹連広報部事務局までメールかファックスで、(または電話・口頭でも可)お願いします。



日 曜	項 目	備 考
3 土	<b>第3回黒磯高校吹奏楽部 サマーコンサート</b> 黒磯市文化会館大ホール 14:00 開演 全自由席 無料 ♣ 「QUEEN IN CONCERT」「道祖神の詩」など	
11 日	<b>佐野北中学校吹奏楽部定期演奏会</b> 佐野市文化会館	
17 土	<b>塩那地区スクールバンドフェスティバル</b> 矢板市文化会館大ホール 13:00 開演 全自由席 無料 ♣ 塩那地区の小・中・高各校での吹奏楽連盟に加盟の団体による演奏会	
	<b>第31回レクチャーコンサート</b> 大人 1,000 小人 500 那須野が原ハーモニーホール 大ホール 14:00 開演 全自由席 ♣ “ブラスアンサンブル1980”と大田原高校音楽部吹奏楽班との共演 「アイヴァンホー」「ルパン三世のテーマ」	
18 日	<b>第33回吹奏楽フェスティバル</b> [足利支部] 足利市民会館大ホール 10:00 開演 全自由席 400円 ♣ 足利市、佐野市、田沼町、葛生町の各小、中、高、大学及び一般団体の出演	
	<b>小山地区吹奏楽フェスティバル</b> 小山市民文化センター 大ホール 10:00 開演 ♣ 下都賀小山地区加盟団体 中・高・一般による演奏	
23 金	栃木県吹奏楽コンクール 中学校B・1班	宇都宮市文化会館
24 土	栃木県吹奏楽コンクール 中学校B・2班	宇都宮市文化会館
25 日	栃木県吹奏楽コンクール 小・中CD、大学、一般	宇都宮市文化会館

2004年8月

日 曜	項 目	備 考
5 木	栃木県吹奏楽コンクール 高等学校A、B	宇都宮市文化会館
6 金	栃木県吹奏楽コンクール 中学校A、中学校B代表選考	宇都宮市文化会館
21 土	<b>野木町新橋まつり</b> [依頼演奏] 野木町あじさい公園	
25 水	栃木県マーチングフェスティバル・栃木県小学校バンドフェスティバル 県立 県南体育館	

2004年9月

日 曜	項 目	備 考
4 土	<b>大高祭演奏会</b> 演奏・大田原高校吹奏楽班 大田原高等学校第一体育館 ♣「アイヴァンホー」「ディズニープリンセスメドレー」他	
	<b>小山高等学校文化祭「聡輝祭」での演奏</b> 小山高校 体育館	
5 日	<b>小山城南中学校吹奏楽部第15回定期演奏会</b> 小山市民文化センター 大ホール	
	<b>野木中学校吹奏楽部第31回定期演奏会</b> 野木町エニスホール 14:00 開演 ♣ペールギュント第1組曲 他	
	<b>佐野市吹奏楽祭</b> 佐野市文化会館大ホール ♣ビリーブ 他	
11 土	<b>東関東吹奏楽コンクール 中学校B</b> 〔栃木県主管〕	宇都宮市文化会館
12 日	<b>東関東吹奏楽コンクール 一般、職場</b> 〔栃木県主管〕	宇都宮市文化会館
19 日	<b>黒田原中学校・那須中学校合同演奏会</b> 那須町文化会館 13:30 開演 全自由席 無料	
	<b>第6回ファミリーコンサート</b> 荒川中学校吹奏楽部 荒川中学校多目的ホール 13:30 開演 全自由席 無料 ♣「エル カミーノ レアル」他	
26 日	<b>野木第二中学校吹奏楽部第15回定期演奏会</b> 野木町エニスホール 14:00 開演 ♣リヴァーダンス ウイズハートアンドヴォイス 他	
27 月	<b>下都賀地区学校音楽祭</b> 中学校の部 栃木市文化会館 ♣午前 合唱 午後 合奏	